

ヘルニア（椎間板内酵素注入療法）を受ける方へ 氏名（@PATIENTNAME）様 主治医（ ） 受持ち看護師（ ）

暦日	/ ()	/ ()	
病日	入院1日目	入院2日目(手術前)	入院2日目(手術後)
達成目標	ヘルニアの必要性を理解し同意できる	不安なく手術を受けることができる	皮膚の掻痒感や皮疹などアレルギー症状がない 気分不良なく退院することが出来る
治療 処置 薬剤 リハビリ		入室時間は(1例目:9時から・ 時頃の予定)です 2例目以降は前例が終わり次第の入室となります 呼び出しがありますので、お部屋でお待ちください 手術着に着替え、点滴を開始します 1例目の方は8時、2例目以降の方は9時頃始めます。手術着の下はパンツ着用のままで可能です	食事が摂取できるようになれば点滴は終了です 
検査			
活動 安静度	特に制限はありません	特に制限はありません 点滴をしながら手術室へ行きます。車椅子が必要な方は看護師がお手伝いします	手術から帰室後1時間はベッド上で過ごしていただきます トイレ移動の制限はないですが、初回歩行時はふらつきや気分不良がないか確認しますので、ナースコールで看護師にお知らせ下さい
栄養 (食事)	手術当日0時より絶飲食になります	絶飲食です 内服薬がある方は通常通り少量の水で飲んでいただきます	帰室1時間後(:)に食事摂取可能となります
清潔	入浴可能です		本日の入浴はお控え下さい
排泄	トイレで排泄可能です	トイレで排泄可能です 最終排尿・排便の確認をします。手術前に排便がなくても大丈夫です。手術室に行く前にトイレを済ませて下さい	トイレで排泄可能です
説明 指導	以前ヘルニアをされたことがある場合は看護師にお知らせ下さい 汚れるのに抵抗がある方はT字帯をご準備ください 痛みの評価をするため、疼痛(VAS)スケールを用いて、痛みの具合を表現してもらいます 健康関連アンケート用紙を配布しますので、記載後看護師にお渡し下さい	時計、指輪、ネックレスなどの装飾品は外し、貴重品の鍵はご家族に預けて下さい	頭痛・吐き気・腹痛・気分不良・皮膚の痒みやぶつぶつなどの症状が出た場合はナースコールを押して看護師に伝えてください 痛みの評価をするため、疼痛(VAS)スケールを用いて、再度痛みの具合を表現してもらいます  穿刺した部分のテープは翌日ご自分ではがして大丈夫です その後入浴可能となります